

様式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	みよし市がんばる地域応援補助事業審査会		
開催日時	令和3年12月20日(月) 午前10時から午前11時25分まで		
開催場所	みよし市役所 3階 研修室1・2・3		
出席者	<p>委員 加藤 武志(中京大学現代社会学部講師 まち楽房有限会社) 加納 幸治(区長会代表 黒笹区長) 木戸 雅俊(ボランティア連絡協議会会長)</p> <p>事務局 山田市民協働部次長兼協働推進課長、 瀧元協働推進課副主幹、伊豆原協働推進課主任主査、 松下協働推進課主事</p> <p>(計7名)</p> <p>傍聴者 1名</p>		
次回開催予定日	—		
問合せ先	<p>協働推進課 担当者名 松下</p> <p>電話 0561-32-8025</p> <p>ファクシミリ 0561-76-5702</p> <p>メール kyodo@city.aichi-miyoshi.lg.jp</p>		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議事録全文 ・ 議事録要約 	要約した理由	—
審議経過	<p><内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 あいさつ 2 団体プレゼンテーション 3 審査 4 事業採択について 		

<p>会議録 開会</p>	<p>山田課長</p>	<p>みなさまおはようございます。 本日は、お忙しい中、お集まりいただき、大変ありがとうございます。 定刻となりましたので、只今より「令和3年度みよし市がんばる地域応援補助事業審査会」を始めます。 最初に礼の交換を行います。 皆様、ご起立をお願いいたします。 一同礼。 ご着席ください。 本日の会議につきましては、「みよし市がんばる地域応援補助事業審査会運営要綱」に基づき開催させていただきます。 また、「みよし市附属機関の設置及び運営に関する要綱」の第6条に基づきまして、プレゼンテーションを公開とし、協議・採択の部分に関しては非公開としておりますので、予めご了承をお願いいたします。 本日の傍聴人は1人となります。 初めに、加藤会長より、一言ごあいさつをいただきたいと思っております。よろしくをお願いいたします。</p>
<p>あいさつ</p>	<p>加藤会長</p>	<p>おはようございます。今日は少数の委員による審査となりますが、よろしくをお願いいたします。</p>
<p>議題</p>	<p>山田課長 松下主事</p>	<p>ありがとうございました。 それでは、次第に沿って、順次進めてまいります。本日の選考方法及びスケジュールを事務局から説明させていただきます。 それでは、本日のスケジュールと選考方法の説明をさせていただきます。本日の審査については、補助金10万円上限、30万円上限のそれぞれ1事業ずつ採択申し込みがありましたので、計2事業の採択申込事業について審査をお願いいたします。 プレゼンテーションのタイムスケジュール及び進行方法についてですが、最初に行政区の同意を必要としない上限10万円の1事業のプレゼンテーションを行い、その後行政区の同意を必要とする上限30万円の1事業のプレゼンテーションを行います。 行政区の同意を必要としない事業につきましては、団体からのプレゼンテーションを7分間行い、プレゼンテーション終了後に委員の皆様から団体への質問時間を10分間予定しております。続いて、行政区の同意を必要とする事業については、10分間のプレゼンテーションを行い、委員の皆様からの質問時間も10分間を予定しております。 団体退場後に、お手元に配布いたしました「審査項目委員評価表」</p>

プレゼンテーション		<p>により各団体の事業について採点をしていただきたいと思います。「審査項目委員評価表」は、1枚ずつわかれておりますので、それぞれに採点をお願いします。</p> <p>次に、「みよし市ががんばる地域応援補助金交付団体選考方法」に記載しております「3審査基準」についてですが、審査項目である地域課題の妥当性、公益性、主体性など7項目の基準を設けており、右側に記載してある審査の着眼点に沿って、5点の「非常に優れている」から1点の「劣る」までの点数をつけていただきます。申請事業が複数ある場合、これらの平均点数の高い団体から順番に順位を決定いたしますが、今回は行政区の同意がある事業・ない事業それぞれ1事業となりますので、順位の決定はございません。</p> <p>また、審査項目の最後「地域性」については、審査の着眼点が行政区等との課題共有が必須となるため、行政区の同意を必要としない事業については審査の対象外とし、行政区の同意を必要とする事業のみ審査対象としており、評価表の方にもわかるように斜線を入れております。</p> <p>なお、「4審査方法」の(6)に記載しているとおり、評価が著しく低い、1点の評価のある場合は、委員のみなさまに協議していただくこととなりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>本日の2団体のプレゼンテーション終了時間は11時を予定しております。その後休憩を挟み、11時10分頃から協議・採決をお願いしたいと思います。審査時間の遅れ等がないよう、スケジュール管理をまいります。なお、プレゼンテーションの進行は、事務局で行いますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>ここで、審査会委員につきまして、追加でご説明させていただきます。審査会委員は6名ということですが、事前に三島委員より欠席のご連絡をいただいております。また、政策推進部長の村田と市民協働部長の深谷が、市議会本会議に出席する必要があるため、本日急遽欠席とさせていただきます。審査会運営要綱の第6条にありますように、委員の半数以上の出席で会議は成立しているということをご報告させていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
	山田課長	<p>それではフードロスあみだより提案事業のプレゼンテーションを行います。よろしくお願いいたします。</p> <p>【フードロスあみだ プレゼンテーション】 2名</p>
	松下主事	<p>ありがとうございます。事業内容に関しまして、委員の皆様よりご質問等がございましたらお願いいたします。</p> <p>プレゼンテーションをありがとうございました。とても切実な課題に向き合っておられて、食べ物を通じてコミュニケーションを取るといのがとても良いと思いました。</p>
	加藤会長	

		<p>本日欠席の三島委員よりコメントをいただいているので、ここで私より紹介させていただきます。</p> <p>「地域課題に対応しようと真摯に活動されていること、また、活動継続への意欲を感じました。自分たちでできる範囲で活動するというのですが、「ニーズが多いとわかった場合にどうするか」を事前に質問させてもらいました。補助を受ける3年間で、新たな資源獲得の方法を検討し、次へつなげていく方法もあると思いますが、回答にもあるように、地域に根付いた共助的なやり方も良いと思います。」というコメントでした。</p> <p>私も提案書と質疑の回答を見て、ちゃんと向き合っておられるということを感じました。とても応援しておりますので、ぜひがんばって活動いただければと思います。</p> <p>私も地域で月1回、70歳以上の高齢者の方を対象に食事会とゲームを行っています。今はコロナ禍で集まることができないため、代わりに月1回お弁当を作って渡しています。皆さんこの一月を心待ちにしておられまして、また、この活動により高齢者の見守りもできております。</p> <p>私は事前に「夕食作りはできないか」という質問をさせていただきました。回答にありますように、フードロスあみだでは料理教室をやられるのですね。</p> <p>あみだ堂行政区の場合、外国人世帯が多いため、日本食に慣れていない方がいます。ですので、おかよし交流センターの調理室で、地域の高齢者の方々に先生になってもらい、外国人たちに教えながら料理を作ってみなさんで食べるという活動ができればと思っています。</p> <p>月1回夕食でお弁当を作るのは、高齢者が多くスタッフの確保が難しいことと、フードロスの食品以外の食材を準備する必要があるため、今はできないと思います。まずは、フードロスの食品をきちんと届けることを一番に考えていきたいです。現在、食品をすぐに取りに来られない方の分を、個人宅で保管しています。中には遠慮して食品を受け取らない方もいるため、自宅で保管し続けるにも限界があります。早く倉庫を設置し、好きな時間に食品を倉庫に取りに行ける状況を作れば、みなさん気兼ねなく取りにいけるのではないかとこのころがあります。</p> <p>今回の申請にあたり、行政区等の同意ありだと補助金上限30万円ですが、今回はいろいろと検討の上で、行政区等の同意なしの上限10万円の方にされたのかと思います。今後行政区との連携や民生委員との協力関係をもうちょっと発展させてもいいのではないのでしょうか。</p> <p>行政区として活動するのはまだまだ難しいと現区長に言われておりますが、協力できるところは協力していただきたいとお伝えしました。</p> <p>今何人のスタッフで食品を配っていますか。</p>
木戸委員		
フードロスあみだ		
加納委員		
フードロスあみだ		
加藤会長		

	<p>フードロスあみだ</p> <p>加藤会長</p> <p>松下主事</p>	<p>メインのスタッフが3名です。また、フードバンクへ食品を受け取りに行ってくださいの方がいます。人数分を各戸に配るのは大変なので、集会所まで食品を取りに来ることができる方にはできるだけ来てほしいと話しています。12、3名が取りに来てくれていて、その方たちは現場で手伝ってくれています。全員に配布できない冷凍食品は、手伝ってくれた方に渡していますので、それが楽しみでがんばって来てくださる方もいます。</p> <p>倉庫に食品を取りに来られた方たちは自分で持っていかれると思いますが、その方たちへのメッセージ等、何か工夫があるといいかなと思います。</p> <p>それではお時間になりましたので、フードロスあみだのプレゼンテーション及び質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>委員におかれましては、採点をお願いいたします。</p> <p>【フードロスあみだ 退場】</p> <p>【委員採点】</p> <p>それでは続きまして、森守り隊のプレゼンテーションを行います。よろしくお願いします。</p>
採点		<p>【森守り隊 プレゼンテーション】</p> <p>2名</p> <p>ありがとうございました。ただいまのプレゼンテーションにつきまして、ご質問等がございましたらお願いいたします。</p>
プレゼンテーション	<p>加納委員</p>	<p>木を切るところの実際の管理者は公園、民有地等とありますが、本来は所有者が管理すべきところだと思います。そのあたりの調整はどうでしょうか。</p> <p>また、実施事業が12月から6月で、夏は臨時でとなっています。草が生えるのは夏場ではないかと思いますが、その間は公園管理が対応するのでしょうか。</p>
	<p>森守り隊</p>	<p>みどりのこみち沿いに三好丘6丁目の民地の法面が1件あたり200坪くらいあります。各自手入れをすべきですが、住民には高齢者がおり、また、ひとり世帯も5世帯あります。</p> <p>自分たちの土地ですが、手入れができず、カエルを大量に発生させてしまい、みどりのこみちを挟んだ対面の竹藪より、マムシがカエルを目指してこみちを渡ってきます。民地をきれいにすることにより、マムシが除去されていくと考えています。</p> <p>竹藪については、市公園緑地課に相談しました。竹藪の一部は水資源機構の土地ということですが、ボランティアとして清掃する許可をいただいております。行政区でも清掃しており、今年春に竹藪を清掃した際の本のくず等は、清掃後、公園緑地課で処理していた</p>

採点		<p>だいています。</p> <p>活動時期についてですが、マムシが出ないときが一番重要であるため、春先に徹底して行います。夏はマムシがいて危険な上、メンバーに高齢者が多いため、夏の暑さの中での活動は難しいと考えています。</p>
	木戸委員	<p>みよし市北部にしかない植物がたくさんあります。その辺りを調査していただきたいです。</p>
	森守り隊	<p>メンバーの中に植物に詳しい方がおり、貴重な植物を残そうとしております。</p>
	加藤会長	<p>全体の地図を見たときに浄水場から駅までノンストップで歩いていけるのはすごく素敵な道だと思いました。近隣の方が日常的に通学や通勤でこの道を使っていらっしゃるのか、それともほとんど使われていないのか、どんな感じでしょうか。</p>
	森守り隊	<p>私たちは毎朝ウォーキングしています。子供の通学には使われていないようですが、三好丘駅へ向かう自転車があります。</p>
	加藤会長	<p>三島委員よりコメントをいただいているので、代わりに読ませていただきます。「この環境整備活動がまちづくりにどうつながっていくのか、気になっていました。環境整備後はウォーキングや犬の散歩等で活用されるとよいとありますが、地域のコミュニティと連携して、この場所で何か地域活動をできれば、いろいろと広がっていくのではないのでしょうか。そのような動きが活動の2年目3年目に生まれてくるといいなと思います。また、お客様としてこの地域活動に参加する子供たちが、森守り隊の環境整備活動にも参加するようなつながりができればいいのではないのでしょうか。」というコメントをいただいています。</p> <p>私も、環境を整備されることはとてもいいことだと思うのですが、今日配布いただいた「ヘルスパートナーとみよしを歩こう」にもありますように、実際にこうやって使っている、こう楽しんでいるというようなことが伝わっていくと、若い人でも少し手伝ってみようかという方も出てくるかもしれないので、巻き込みながら活動されるのがいいのではないのでしょうか。</p>
松下主事	<p>以上で森守り隊のプレゼンテーション及び質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>委員におかれましては、採点をお願いいたします。</p> <p>【森守り隊 退場】</p> <p>【委員採点】</p> <p>【採点集計】</p>	

採決	<p>山田課長</p> <p>加藤会長</p>	<p>それでは、ここからの取り回しは、「がんばる地域応援補助事業審査会運営要綱」第6条第1項の規定により加藤会長にお願いしたいと思います。</p> <p>お疲れ様でした。では、集計結果を見ながら進めていきたいと思 います。</p> <p>まず、フードロスあみだから協議をお願いします。</p> <p>【フードロスあみだ 協議】</p> <p>【フードロスあみだ 結果】 採択としますが、今後行政区との連携を深め、継続的な運営体制を整えることを条件とします。</p> <p>次に、森守り隊について協議をお願いします。</p> <p>【森守り隊 協議】</p> <p>【森守り隊 結果】 採択としますが、希少な植物の保全活動を行うとともに、整備した場所を地域活動で利用できるよう行政区と連携していくことを条件とします。</p>
閉会	山田課長	<p>慎重審議をいただき、ありがとうございました。今回審査いただいた2団体につきましては採択ということでございますので、団体に結果をお話しし、来年以降の準備をしていただきたいと思います。</p> <p>また、現在活動している団体を含めまして、令和4年度以降につきましても、引き続き支援していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいいたします。</p> <p>では以上をもちまして、令和3年度みよし市がんばる地域応援補助事業審査会を終了いたします。 最後に礼の交換をいたします。 一同礼。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>(散会)</p>